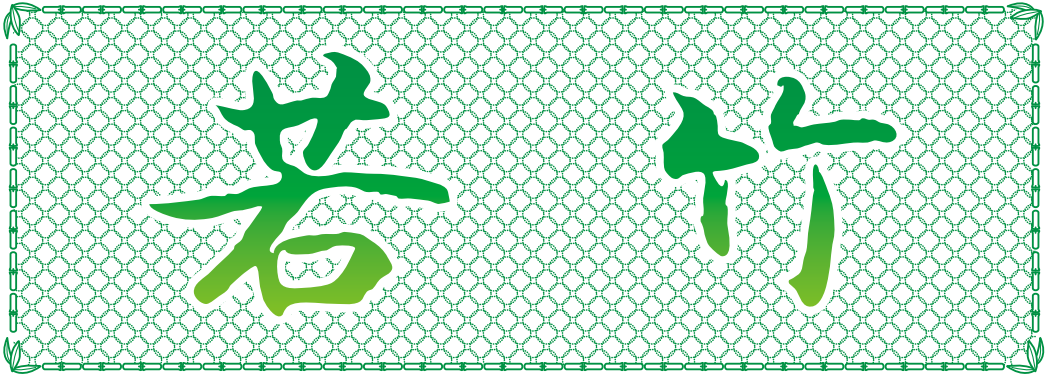




第七十六号

令和3年度 愛媛県神道青年会役員紹介

副会長 玉井 正祥
松山市
日招八幡大神社

監事 柳原 永祥
松山市
嚴島神社

監事 野口 貴令
松山市
伊佐爾波神社

会長 田窪 大朗
今治市
吹揚神社

新 理事 菊池 崇史
西宇和郡
八幡神社

新 理事 堀川 翔央
西条市
三嶋神社

新 理事 管 利之
今治市
網敷天満神社

副会長 井上 雅仁
八幡浜市
大元神社

理事 進藤 雄作
西予市
野坂神社

理事 佐藤 肇国
上浮穴郡
三島神社

理事 鍛谷 僚
松山市
伊豫豆比古命神社

理事 勝本 貴大
西条市
石鎚神社

副会長兼事務局長 曾我部 洋輔
西条市
石鎚神社

愛媛県神道青年会

事務局 〒793-8555

愛媛県西条市西田甲797 石鎚神社 内

TEL 0897-55-4044 FAX 0897-55-7242

URL <https://www.ehimeshinsei.net/>



愛媛県神道青年会

検索



巻頭言

新年度の御挨拶

愛媛県神道青年会

会長 田窪 大朗
たくぼ ともあき

先ず以つて、謹んで聖寿の万歳と皇室の
弥栄をお慶び申し上げますと共に、各御社
頭の御隆昌と皆様の御多幸を心からお祈り
申し上げます。

常日頃より、当会の諸事業に御理解と御
協力を頂いておりますことに、衷心より厚
く御礼申し上げます。

今治地方支部・吹揚神社欄宜の田窪大朗
と申します。この度、柳原前会長よりバト
ンを引き継ぎ、会長を仰せつかることにな
りました。力の及ばない点多々あるうかと
思いますが、一期二年、何卒宜しく願ひ
いたします。

自己紹介

私は今治で昭和五十七年十一月十一日に

生まれ、今年で三十九歳になります。國學院大學法律学部法律学科を卒業し、すぐに神道學専攻科に入学しました。法学部時代は考古学が好きだったこともあり埋蔵文化調査や、みずほ銀行などでバイトをして、フレックス制の夕方から講義に出していました。また、サークルに入っていましたので、土日は相模原の國學院大學テニスコートでソフトテニスをし、一年生で会計マネージャーとして会費の徴収、三年生では筆頭マネージャーとして会費管理や合宿の取りまとめと、会計・学生課・庶務の各マネージャーの統率をしつつ、主将やメンバーと共に、春・夏・秋の試合に向けて練習していた、そんな四年間でした。

法学部を卒業しすぐに神道學専攻科に入学して一年間、下は二十三歳から上は七十歳を超える様々な方達と共に一年間勉学に励みました。その一年の間、東郷平八郎元帥を御祭神とする東郷神社に居候をさせて頂き、朝に寮周りの掃除や各家庭のゴミ出し、その後大学へ行き、夕方から宿直業務という生活をしました。そして、時々社会人チームでソフトテニスも続けていました。それから卒業後、三年間奉職をしました。挙式が多い神社でしたので、特に雅楽の思い出が色濃くあり、雅楽会に通ったり、社殿のセキユリティを切ってこっそり練習したり、毎日CDを聴いたり、雅楽の練習は人一倍したことを今でも覚えています。そして、平成二十一年に実家の吹揚神社に戻りました。

当時は振り返って

今治に帰った当時、神職の知り合いが全くおらず、少し心寂しい思いをしておりました。その時に愛媛神青から頂いた事業の案

内状を見て、単純に面白そうだなと思い参加したことが、私と神青の最初の出会いです。あの頃の私は、県内の神社界や神青の事、地元のことまで全く知識も経験もない、一社会人としても礼儀も備わっていない未熟者でした。そんな私に対して、先輩方から多くの御指導頂き、各種事業から得た沢山の学びを始め、現役会員や先輩神職、他県の青年神職との貴重な出会いもありました。また、愛媛神青の理事や事務局長や監事をしつつ、併せて神道青年全国協議会の特別委員会や地区理事、指名理事としての出向、神道青年四国地区協議会の会長も経験をさせて頂き、人として大きく成長するきっかけを、愛媛神青は与えてくれました。

今期の課題

皆様がご存知の様に、新型コロナウイルス感染症が未だに猛威を振るっております。その為、当会は令和二年度の事業をほとんど遂行できませんでした。特に、人が集まる事業や、こちらから出向いて実施する事業は特に困難を極めました。役員会ですら集まっていた開催が難しい状況でした。柳原前会長も、やりたいことが十分にできず、非常にもどかし悔しい気持ちだったと思います。

そこで今期はこの経験を活かし、前例踏襲型であった事業計画を完全に0ベースで見直し事業の構築を考えています。

その為に、新しい発想やアイデアを形にする、また、神青の価値を見いだすことを念頭に置きました。神青の価値は、ただ事業を実施することではない。そうではなくて、この事業にどんな目的があり、その目的に対してどんな形を想像するのか、誰を対象に行い、どんな将来や結果を期待する

のか、そこに価値を更に良いものにしていく。プロットし、ブラッシュアップを重ね、アウトプロットに繋げて初めて事業の価値が計れるのだと感じています。これの繰り返しを基本だと思っています。

コロナ禍で生活様式がガラッと変わり、価値観の多様化が更に進み、神社界も少なからずその影響を受けています。ということは、神社の価値や神職の価値、神道の価値、参拝者にどんな価値を与えるのか、様々に問われています。

課題解決に向けて

新しい発想やアイデアを形に、神青の価値を再確認する。これに尽きるところではないと思います。愛媛神青の良いところは一人ではないという点です。神青は専業兼業様々な視座を持った人達の集団です。十人十色でアイデアや発想は無限大です。実は神青は人財の宝庫なのです。素晴らしい役員に今期も恵まれました。従って、コロナ禍だからこそ、皆の想いを多種多様に引き出し、皆で作りたい道に会長の私が導かないといけないと思っています。すでに沢山の素晴らしい事業が上程され、協議を重ねています。現在から将来も見据え、ICT検討委員会も新たに設置し、対内対外でもネットを活用して会務の円滑な運営や事業構築ができるかという検討も進めています。コロナ禍の世情で、良くも悪くも考察すべき事柄が増え、今まで以上に悩みが増えておりますが、こんなときだからこそ明るく楽しく、しかし課題解決の為に、神社界の為に、目的意識を忘れずに二年間邁進して参りますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

神道青年四国地区協議会 会長就任挨拶

松山市 厳島神社

禰 宜 柳原 永祥



この度、図らずも神道青年四国地区協議会の会長を仰せつかりました。

前期、四国地区の会長を愛媛県より輩出しており、当然今期は外の三県からと考えていましたので、他県より推薦いただいた際には大変驚きました。まさか自分に声がかかることは予想だにしていませんでしたが、選考委員会で選任され役員会にて承認いただきました。四国の青年神職を引っ張っていく立場となり、身の引き締まる思いです。

初めての出向となりました神道青年全国協議会では広報副委員長のお役を受けて、ホームページの担当をしています。社務に使える内容もアップしているので、是非ご覧ください。八年ほど前に神社本町にて行われた神青協総会に代議員として出席した際、当時更新されてい

なかった神青協ホームページの活動報告について意見しましたが、月日が経ち自分が更新する立場になろうとは思いませんでした。振り返ってみると、愛媛県神道青年会のサイトの立ち上げに関わり、県の会長期には「神道教化に関する発信」を指針として務めていた経験が、現在の活動に繋がっており、今まで支えてくれた先輩、役員、会員の皆様方には大変感謝しております。

今期は神青協主催「中央研修」の主管地区が四国に回ってくる十年に一度の年回りでもあります。全国の青年会員が四国に集まるのです！令和五年三月に徳島県に於いて開催を予定していますので、ご支援ご協力をお願い致します。

浅学非才の身ではありますが、時代に合った青年会活動を行い、中央研修を成功に導くよう努力致しますので、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願ひ申し上げます。

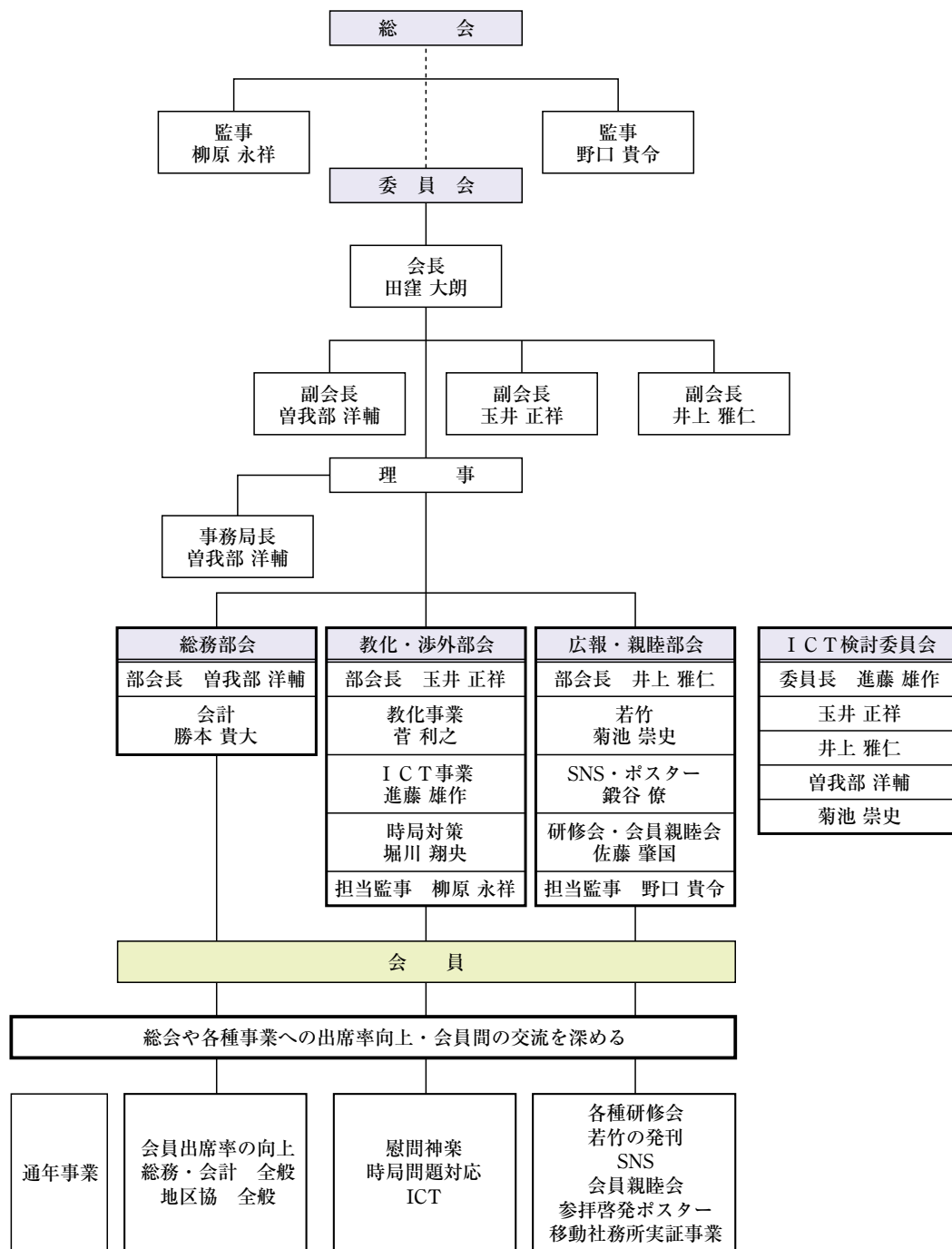


shinseikyo.net

「このような時だからこそ明るい神社界を目指します。」

会長 田窪 大朗

令和3年度～令和4年度 愛媛県神道青年会 組織図



「結んで開いて、その手を打って。楽しく、頑張ります。」

副会長 井上 雅仁

第五十回定時総会報告



【報告者】

愛媛県神道青年会 理事
今治市 綱敷天満神社
宮司 菅 利之

六月五日(土)、田窪大朗会長をはじめとする十五名の出席のもと、第五十回定時総会が執り行われました。本年もコロナ禍の状況を鑑み、ウェブ総会という形となりました。

田窪会長のあいさつの後、議長の選出、令和二年度会務報告、同年度会計監査報告、令和三年度活動計画、同年度予算などが話し合われ、会は滞りなく進行了しました。

本年度の活動計画では、ICTの活用、進捗状況や移動社務所などの新しい試みについても説明があり、コロナ禍で変容していく情勢に対して前向きな姿勢が会員へと伝えられました。

日々変化していく状況の中で活動内容によつては不明確な部分も多くなっているものの、過去の活動を踏襲するのみならず自分たちもまた変化していくとする言動の数々は、終わりの見えない混沌とした毎日

に不安を抱く会員たちに心強く響いたように感じます。
一刻も早い新型コロナウイルスの鎮静を願いながらも、今後も続くであろうこの状況とどう付き合っていくのか、会員一人一人が考え、実践していく重要性を考えさせられる機会になったと感じます。

第七十二回神道青年全国協議会 定例総会



【報告者】

愛媛県神道青年会 会長
今治市 吹揚神社
欄 宜 田窪 大朗

神道青年全国協議会の第七十二回定例総会が神社本庁大講堂にて新型コロナウイルス感染症拡大に鑑み、神社本庁に参集可能な方は来庁頂き、その他の方はウェブで配信(傍聴人はYouTube配信)するハイブリッド方式により開催しました。神青協役員を含め、来庁二十名・ウェブ九十名の代議員参加を頂きました。

開会式で、田中恒清神社本庁総長から御挨拶を頂き、その後定例表彰式を開催しました。定例表彰式は今回で第四十回となります。これは、全国各単位の事業を表彰対象としてエントリリーを頂き、活動実績が顕著なものを表彰し、事業の労いと周知、各単位の切実な期待を待たして実施しています。今回は令和二年一月から十二月までの事業を対象に、エントリリー頂いた二十三事業から、最優秀事業賞一件・優秀事業賞二件・優秀広報賞二件・特別賞三件・周年事業賞一件・教化事業賞一件の受賞でした。コロナ禍という非常に厳しい世情の中、各県青年神職が伝統を継承しながら即応性を持った事業が多くみられました。

その後、総会が開催され、金田会長長期令和二年度の会務報告・一般会計決算報告・特別会計決算報告・監査報告、また、総会

正副議長の選出(神奈川県神道青年会 守屋隆弘議長・京都府神道青年会 北川真喜子副議長)・次期小林会長長期令和三年度一般会計歳入歳出予算・活動方針・事業計画・新役員として副会長、地区理事、指名理事、特別委員長長の報告と承認と併せて参予と顧問委嘱も行いました。その後、次期中央研修会が北陸地区主管・新潟県神道青年会が担当ということで、担当県会長よりPRも頂きました。

この世情の中で無事に新旧会長長期の協議を終えたことに安堵しつつ、次期小林期の益々の御活躍も祈念し閉会となりました。

【あとがき】

私は神道青年四国地区協議会会長として、金田会長長期(令和元年度・二年度)の地区理事(総務局次長)を担いました。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、総務担当の臨時総会や定例総会の開催方法について、大勢の参加者が集まるという事情で、完全にウェブ開催にするか、従来通り本庁参集か、来庁とウェブを合わせたハイブリッド方式を採用すべきか、役員のみ本庁に参集し代議員は完全にウェブにすべきか、刻一刻と状況が変化する中で、役員や代議員・傍聴人に対して何が一番のベストなのか、様々な協議を重ねて参りました。今回はハイブリッド方式を採用し、御不便をお掛けしましたが、四国地区は元より全国の代議員にも御理解を頂き大勢の御参加を頂戴したことに改めて感謝を申し上げます。コロナ禍でも神青協は各種事業を展開します。是非、青年神職各位の於いては積極的な御参加を今後とも宜しくお願いいたします。

「このような時だからこそ出来ることがある、千載一遇の機会を大切に！」

副会長 玉井 正祥

副会長・事務局長 曾我部 洋輔

神道青年全国協議会 令和二年 定例表彰結果

事業賞

	地区	地区単位会	エントリー事業	事業区分
最優秀事業賞	近畿	神道青年近畿地区連絡協議会	「災害支援教化活動 医療現場に感謝を込めて 『子ども達の感謝の言葉』手紙・ポスター発送」	災害支援教化
優秀事業賞	北海道	北海道神道青年協議会	「日本書紀撰上千三百年記念事業 インスタコンテスト」	教化
優秀事業賞	北陸	新潟県神道青年協議会	「交通安全祈願祭」	祭典

広報賞

	地区	単位会	エントリー事業	媒体区分
優秀広報賞	東海	三重県神道青年会	「三重県神道青年会Face book」	Web
優秀広報賞	東海	長野県神道青年会	「『神社と桜』動画」	会報誌

	地区	単位会	エントリー事業	媒体区分
特別賞	東海	岐阜県神道振興会	「バケツ稲作体験 抜穂祭・稲刈体験・懸税作り」	教化
特別賞	北陸	福井県神道青年会	「武漢から発生した新型コロナウイルス感染症 早期終息に向けた疫病退散祈念活動」	祭典・周年・研修・ 教化・渉外
特別賞	中国	山口県青年神職会	「大東亜戦争終戦七十五年慰霊事業『戦没者慰霊祭』」	特別事業
周年事業賞	近畿	大阪府神道青年会	「創立七十周年記念事業Zoomによる オンライン教養研修会」	研修・周年
教化事業賞	東海	三重県神道青年会	「神道的精神に基づく青年会活動とSDGs」	研修・教化・交流

「できることを一生懸命やっていきたいと思います。宜しくお願いします。」

理事 佐藤 肇国

三島森田両烈士慰霊祭 五十周年記念冊子発行



【報告者】

愛媛県神道青年会副会長
松山市 日招八幡大神社
欄 宜 玉井 正祥

当会の事業として、毎年十一月二十五日に執り行ってきた、三島由紀夫・森田必勝両烈士追悼慰霊祭ですが、令和二年に五十年を迎えたため、その節目として記念冊子を発行することが役員会で決議され、教化・渉外部会を中心に製作に取り組みことになりました。

後藤前副会長を中心に取り掛かり始めたものの、折しも新型コロナウイルス感染症拡大と重なる年度のため、部会の打合せもウェブ上で実施しておりましたが、感染拡大が幾分落ち着いてきた頃を見計



打合せは短期集中で白熱！

らい、集合しての打合せも何度か実施しました。面と向かえば打合せも白熱し、全体構成案から各自の分担までトントンと決まり、各自持ち場で奮闘という流れになりました。

製作にあたり困難を極めたのが、当会と追悼慰霊祭との関わりを遡るところでした。

これまで引き継がれてきた資料だけでは紐解けなかったところに、伊豫豆比古命神社の長曾我部名誉宮司様、日本会議愛媛県



手際よく発送作業を進めていきます

本部の越智事務局長様や重松相談役様、元・楯の会会員様といったキーパーソンと呼ぶべき方々から得られた多くの情報によって、少しずつ明らかになり、インタビュアー・寄稿・年表といった形で著すことができました。

そして、令和三年三月に発刊、発送作業を経て、県内神職の皆様や日本会議など関係の皆様は無事お届けすることができました。

話題が少々逸れますが、少し前に観たデイズニー映画「リメンバー・ミー」をふと思いつきました。舞台はラテンアメリカですが、生者の国(現世)と死者の国(幽世)を跨いで繰り広げられる物語です。作中、死者の国の住民は生者の国で誰からも忘れ去られると死者の国からも消滅してしまう(二度目の死)という印象的な場面が出てきます。

幾分無礼かもしれませんが、両烈士の志と、慰霊・顕彰に奔走した県内諸氏の志を記録し、冊子として世に送り出したことで、それぞれの志を忘れず、次代に繋げるための一翼になったのではないかと感じています。

ご一読いただくことで青年神職或いは日本人として両烈士から学び、何を成し遂げるべきか再認識いただくきっかけになれば幸いです。

「新しい事、面白い事やるぞ〜！今期も宜しくお願いします。」

理事 進藤 雄作

令和二年度 会務報告

令和二年		起 令和二年 四月一日	至 令和二年 三月三十一日
四月	六日	三役監事会 (柳原会長以下六名出席)	【ウェブ開催】
	八日	令和元年度会計監査会 (柳原会長以下五名出席)	【松山市・厳島神社】
	十九日	第一回 役員会 (柳原会長以下十名出席)	【ウェブ開催】
五月	六日	新型コロナウイルス感染症早期終息祈願祭 三役監事会 (柳原会長以下六名出席)	【各奉職神社】 【ウェブ開催】
	十六日	第二回 役員会 (柳原会長以下十名出席)	【全】
	二十五日	第四十九回定時総会 (柳原会長以下十二名出席)	【ウェブ開催】
六月	九日	神道青年四国地区協議会第一回役員会 (柳原会長以下七名出席)	【全】
	十九日	第三回 役員会 (柳原会長以下十名出席)	【全】
七月	一日	会報「若竹・第七十四号」発刊 神道青年四国地区協議会第二十六回定例総会 神道政治連盟愛媛県本部代議員会及び 自由民主党愛媛県神政連支部総会	【ウェブ開催】
	二十八日	第四回 役員会 神道青年全国協議会常任理事会 神道青年四国地区協議会第二回役員会 (柳原会長以下六名出席)	【書面決議】 【ウェブ開催】
八月	九日	ウェブ研修会 演題「参拝者が神社に期待すること」 講師 吉田 亮 先生	【全】
九月	二十七日	(柳原会長以下十二名出席) 参拝啓発ポスター発送作業 (柳原会長以下十一名出席)	【愛媛県神社庁】

十月	十八日	第五回 役員会 (柳原会長以下八名出席) 救う会愛媛第二回役員会 (柳原会長出席)	【ウェブ開催】
	十九日	第六回 役員会 (柳原会長以下十二名出席)	【えびたホール愛媛】
	二十日	第七回 役員会 (柳原会長以下九名出席)	【ウェブ開催】
十一月	十九日	神道青年全国協議会臨時総会 (田窪監事現地出席・柳原会長以下二名ウェブ出席)	【全】
	二十五日	三島森田両烈士追悼慰霊祭 神道青年四国地区協議会第三回役員会 (柳原会長以下五名出席)	【ハイブリッド総会】 【愛媛県護国神社】 【ウェブ開催】
十二月	三日	会報「若竹・第七十五号」発刊 次期三役会 (田窪次期会長以下六名出席)	【全】
令和三年	一月	第八回 役員会 (柳原会長以下十名出席) 建国記念の日奉祝愛媛県実行委員会 日本会議愛媛県本部 緊急合同委員会 新年研修会・臨時総会 演題「朱印の判子作り」 講師 広報親睦部会	【全】 【書面決議】 【ウェブ開催】
二月	六日	神道青年四国地区協議会ウェブ研修会 演題「企業家から学ぶ今後の神社運営の手掛かり」 講師 寺村 勉 先生	【全】
三月	三十一日	第九回 役員会 (柳原会長以下十二名出席) 三島森田両烈士五十年記念誌「憂国」発刊	【全】

皆様方に御協力を賜り会務が遂行出来ましたことに深謝致します

会長 柳原 永祥

「2期目となりましたが、頑張って参りたいと思います。今期も宜しくお願いします。」

理事 勝本 貴大

愛媛県神道青年会 令和二年度一般会計歳入歳出決算書

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

歳入の部 単位：円

項 目	本年度予算額	本年度決算額	増減(△減)	付 記
1 会 費	500,000	432,000	△ 68,000	年会費・新型コロナウイルスの影響で事業がWeb開催や中止した為
2 助 成 金	200,000	200,000	0	愛媛県神社庁より
3 寄 付 金	1,174,000	1,631,000	457,000	県内支部・神社・神職寄付金
4 雑 収 入	871	0	△ 871	中央研修会参加費払戻
5 繰 越 金	825,129	825,129	0	令和元年度より
歳入合計	2,700,000	3,088,129	388,129	

歳出の部 単位：円

項 目	本年度予算額	本年度決算額	増減(△減)	付 記
1 会 議 費	380,000	28,450	△ 351,550	新型コロナウイルスの影響で各会議や事業がWeb開催や中止
2 研 修 教 化	520,000	44,233	△ 475,767	Web研修会・三島森田50周年慰霊祭他
3 事 業 費	360,000	470,880	110,880	参拝啓発ポスター頒布事業・三島森田50周年記念誌作成
4 広 報 費	370,000	230,716	△ 139,284	若竹74号/75号作製費及び発送費・HP管理費
5 事 務 費	160,000	158,670	△ 1,330	事務用品・寄付金其の他振替手数料
6 備 品 費	10,000	0	△ 10,000	
7 交 通 費	500,000	185,000	△ 315,000	神青協定例総会・神青協出向役員旅費補助・会長手当
8 慶 弔 費	80,000	1,408	△ 78,592	慶弔金・電報代
9 分 担 費	300,000	319,000	19,000	神青協及び地区協賛出金・各種友好団体年会費
10 雑 支 出	10,000	901,450	891,450	令和2年7月豪雨復興物資郵送費・特別会計入金
11 予 備 費	10,000	0	△ 10,000	
歳出合計	2,700,000	2,339,807	△ 360,193	

歳入合計 ￥3,088,129 歳出合計 ￥2,339,807 差引残高 ￥748,322

愛媛県神道青年会 会長 柳原永祥 提出

令和3年4月7日

愛媛県神道青年会 令和2年度特別会計(基金)

項 目	金 額	付 記
通 常 貯 金	1,547,420	令和元年度繰越金
繰 入 金	12	利子
余 剰 金 入 金	900,000	令和2年度会計より入金
合 計	2,447,432	

単位：円

愛媛県神道青年会
会長 柳原永祥 提出
令和3年4月7日

愛媛県神道青年会 令和3年度一般会計歳入歳出予算書

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

歳入の部 単位：円

項 目	前年度予算額	本年度予算額	増減(△減)	付 記
1 会 費	500,000	450,000	△ 50,000	年会費
2 助 成 金	200,000	200,000	0	愛媛県神社庁より
3 寄 付 金	1,174,000	1,211,000	37,000	県内支部・神社・神職寄付金
4 雑 収 入	871	390,678	389,807	特別会計より
5 繰 越 金	825,129	748,322	△ 76,807	令和2年度より
歳入合計	2,700,000	3,000,000	300,000	

歳出の部 単位：円

項 目	前年度予算額	本年度予算額	増減(△減)	付 記
1 会 議 費	380,000	150,000	△ 230,000	グループウェア契約料、Zoom契約料
2 研 修 教 化	520,000	300,000	△ 220,000	三島森田研修関連・Web研修会・神楽関係
3 事 業 費	360,000	1,050,000	690,000	参拝啓発ポスター頒布事業・移動社務所実証事業
4 広 報 費	370,000	370,000	0	若竹76号/77号作製費及び発送費・HP管理費
5 事 務 費	160,000	160,000	0	事務用品・寄付金其の他振替手数料
6 備 品 費	10,000	10,000	0	
7 交 通 費	500,000	500,000	0	神青協定例総会・神青協出向役員旅費補助・会長手当
8 慶 弔 費	80,000	80,000	0	慶弔金・電報代
9 分 担 費	300,000	300,000	0	神青協及び地区協賛出金・各種友好団体年会費
10 雑 支 出	10,000	70,000	60,000	特別会計入金
11 予 備 費	10,000	10,000	0	
歳出合計	2,700,000	3,000,000	300,000	

歳入合計 ￥3,000,000 歳出合計 ￥3,000,000 差引残高 ￥0

愛媛県神道青年会 会長 田窪大朗 提出

令和3年6月5日

「新しく理事をさせていただきいろいろご迷惑をお掛けしますが、よろしく願いいたします。」
理事 堀川 翔央

令和三年度 活動計画

四月	七日	令和二年度一般会計監査会	【松山市・厳島神社】
	二十七日	神道青年四国地区協議会	
		第一回 役員会	【ウェブ開催】
五月	一日	第一回 役員会	【ウェブ開催】
	二十七日	第二回 役員会	【全】
六月	五日	第五十回定時総会	【全】
	十七日	神道青年四国地区協議会	
		第二回 役員会並びに役員研修会	【ウェブ開催】
七月	一日	第三回 役員会	【全】
		会報「若竹・第七十六号」発刊	
		第四回 役員会	【未定】
八月	三日	神道青年四国地区協議会	
		総会並びに研修会	【高知県】
	二十七日	神道青年全国協議会	
		令和三年度 夏期セミナー	【ウェブ開催】
九月	八日	神道青年四国地区協議会	
		第二十二回神道行法錬成会	【愛媛県】
	九日	神道青年四国地区協議会	
		第二回 役員会	【全】
		参拝啓発ポスター発送作業	
		第五回 役員会	【愛媛県神社庁】
十月		第六回 役員会	【未定】

十一月 第七回 役員会 【未定】
十二月 神道青年四国地区協議会
中四国親睦事業 【未定】
第三回 役員会 【未定】

一月 一日 会報「若竹・第七十七号」発刊

二月 第八回 役員会 【未定】

三月 第九回 役員会 【未定】

三月 第十回 役員会 【未定】

九日 神道青年全国協議会

十日 令和三年度 中央研修会

【ANAクラウンプラザホテル新潟】

【日時未定】 慰問神楽 【橘小学校】

第三十七回観月神楽

会員親睦研修会・交流会

移動社務所実証事業

*時局問題への即応

●その他、日程等は役員会にて議案審議

令和二年度 助成寄付御芳名

※順不同にて掲載させて頂いております

御助成

金 貳拾萬圓也

愛媛県神社庁 殿

御寄付

【東予】

金 壹拾萬圓也

石鎚神社

武智 正人 殿

金 伍萬圓也

大山祇神社

三島 安詔 殿

金 参萬圓也

神社庁

新居 支部 殿

大浜八幡大神社

一宮神社

檜垣 壮次 殿

吹揚神社

矢野 有紀 殿

金 壹萬圓也

諸山積大明神社

藤原 正直 殿

大西神社

及川 徹也 殿

磐座八幡神社

藤原 修次 殿

橋新宮神社

高橋 佳幹 殿

嘉母神社

石川 雅司郎 殿

三島神社

馬越 晴通 殿

村山神社

柿田 嘉津雄 殿

玉生八幡神社

平田 彰 殿

熊野神社

田邊 捷 殿

周敷神社

井上 初美 殿

三島神社

大西 元宣 殿

綾延神社

三島神社

森 正康 殿

高尾神社

玉井 忠素 殿

大島八幡神社

矢野 秀綱 殿

潮早神社

浅海 宜英 殿

荒木八幡大神

松本 恒夫 殿

大井八幡大神社

櫛部 浄文 殿

三嶋神社

越智 静治 殿

原八幡大神社

矢野 敬陽 殿

堀江神社

合田 千里 殿

別宮大山祇神社

藤原 豁博 殿

三嶋神社

堀川 泰規 殿

高浜八幡神社

龜山 和磨 殿

綱敷天満神社

菅 利之 殿

土居神社

矢野 耕一郎 殿

熊野三所神社

熊本 和仁 殿

鉾前神社

矢野 哲夫 殿

喜多浦八幡大神社

馬越 祥穂 殿

三島神社

沼崎 守文 殿

多伎神社

沼崎 守文 殿

姫坂神社

田窪 伸吉 殿

矢矧神社

大岡 忠臣 殿

白山神社

竹内 史典 殿

金 伍千圓也

安藤 史典 殿

八幡神社

小池 清史 殿

八幡大神社

烏谷 康恵 殿

碓掛天満宮

合田 正士 殿

千足神社

金生八幡宮

鶴岡八幡神社

矢野 徳光 殿

橋八幡大神社

徳威神社

馬越 將文 殿

保内八幡神社

中島 佳代子 殿

石土神社

長 敏康 殿

宮内神社

真鍋 淑江 殿

生名八幡神社

吉田 浩喜 殿

奈良原神社

竹之内 紀久江 殿

濱上神社

荻田 孝弘 殿

金 参千圓也

塩出 崇 殿

西條神社

【中予】

金 壹拾萬圓也

伊豫豆比古命神社

長曾我部 昭一郎 殿

金 参萬貳千圓也

神社庁

伊予 支部 殿

金 参萬圓也

愛媛縣護國神社

額田 照彦 殿

金 貳萬圓也

嚴島神社

柳原 支部 殿

金 壹萬貳千圓也

伊豫稻荷神社

星野 暢廣 殿

金 壹萬圓也

朝日八幡神社

田内 一弘 殿

三嶋大明神社

大内 正人 殿

忽那島八幡宮

大宮 信篤 殿

桑原八幡神社

石丸 剛司 殿

還熊八幡神社

玉井 次明 殿

勝岡八幡神社

武智 国史 殿

生石八幡神社

中西 祐司 殿

昨年度と同様に、たくさんの御厚意を頂戴いたしまして誠にありがとうございました。
役員・会員一同

[illegible]

「今は先輩方に学ぶばかりですが、自分にできることを精一杯試行していきたいです。」
理事 菅 利之

それ行け！二足のわらじ

兼職会員インタビュー



File. 13

愛媛県神道青年会 理事
伊方町 九町八幡神社
職 種 菊池 崇史さん
伊方町役場
上下水道課 下水道室 技師

―公務員を選んだきっかけは―

将来的に実家の神社を継承しなければならぬことを幼少のころから言われ続けてたので、別の職をどうこうつてなることはありませんでした。しかし、神職のみでは厳しいので、和歌山大学を卒業後に伊方町役場に入庁しました。

―役所に入庁するためには―

役所に入らなければ僕の将来が終わってしまうという恐怖感が出てしまったので、大学の公務員試験講座を受講しました。勉強の科目は法律だけでも数多くあるため、幅広く勉強しなければならず、高校で学習したことのない数学の数式を使うミクロ・マクロ経済学は苦手でしたので苦労しました。また、試験は一発勝負であることから失敗は許されないので、あらゆる国家机关や地方自治体の試験を受験して力をつけて臨みました。

―町役場の仕事について―

現在は上下水道課で下水道の整備・管理を担当しています。主に新築に伴う下水道取付管の整備や下水道整備区域外において合併処理浄化槽を各戸に整備しています。



元々工業系ではなく商業出身だったので異動後にいきなり設計発注の指示があり、まったくの素人ながら業務を遂行しました。設計の構成はある程度同じなのですが、整備する地域、現場状況は全く異なるので、状況に合わせる必要があります。工事によっては、高額な金額になることもあるので、かなり慎重にならなければなりません。

―やりがいついて―

今までで嬉しかったのは、とある高齢者世帯の家に合併処理化槽を整備した時に、孫が良く帰ってくるようになったので、感謝の言葉を言われたことです。



―神社の仕事との両立について―

現状では、ほとんど町役場の仕事でほとんど、神職としてはまだまだ父に依存しています。そのため、平日に神社の仕事はしなくてほとんど土日になります。一方、神社の仕事で氏子・住民であることから町役場の仕事はスムーズにいくこともあります。

―若竹の担当になつての心意気は―

最初に担当の依頼があったときは、驚きと困惑でした。ほとんど会話を交わしたことがないのでかなり厳しいものです。ましてかなりの人見知りですので、積極的に対応できるのかと正直不安です。しかし頼りになる先輩方がいらつしやるので思う存分甘えて、不慣れな「若竹」の担当を遂行していきたいです。

《執筆 菊池 崇史》

「精一杯努力します。」

理事 菊池 崇史

趣味人

第十三回

神青会員のオフタイム



愛媛県神道青年会 会員
西条市 石鎚神社
権欄宜 湊 和樹さん

神道青年会会員の多彩な趣味を紹介するこのコーナー。

今回紹介する湊 和樹さんは映画鑑賞をこよなく愛しているそうで、かなり熱く語ってくださいました。おすすめの作品を紹介していきますので、ご覧ください。

—映画に興味をもった切っ掛けは？

父親が映画好きで、部屋の明かりを消して洋画のアクション作品を大音量で見たのが、とても刺激的な時間でした。

近所に映画館が無く、映画の情報と云えば、レンタルビデオ店の店頭で作品名と貸出日が記してあり、それが決まって金曜日に開始なのです。学校から帰ったら黄色の帽子を脱いで、自転車に乗ってレンタルビデオ店へ行き、ビデオを二、三本借りて、寝る準備が出来たらアイスを片手に鑑賞していました。

—映画館で見たりますか？

苦い思い出がありまして(笑) 高校生の時に『もののけ姫』が流行っていて、友人に誘われて今治市に在った映画館へ行きました。その頃は『流し込み制』で立ち見が可能でしたので、多くの方が入場されていました。

サンはタタラ

場へ乗り込む。エボシの機転により窮地に追いやられるサンだったが、アシタカに命を救われる。アシタカはサンを背負いタタラ場を出る途中に銃で撃たれる。二人はヤツクルに乗りタタラ場を後にするが、アシタカは力尽きて地面に倒れた所を、山犬がアシタカの頭を噛みつく………場面があるのですが、その時に思わず「うわ!!」と声が出てしまいました。室内に声が響き渡り、鑑賞中の皆さんは私の方を白眼視。友人からは「どうしたん？はずかしい!」と怒られ。それ以降は手で口を塞ぎ、声が出ない様にして見ました。



—邦画と洋画どちらをよく見ますか？

洋画の作品

が好きで、海外旅行へ行く際には、映画の撮影で使われた場所があるか検索します。好きな作品で使われている場合は、作品を見た、作品の写真を撮って現地で確認したりして、気分を高めています。右の写真は中国の上海ですが、有名な作品の一つ挙げると『ミッションインポッシブル3』で使われています。

喜劇よりの恋愛系は好きですが、恋愛系が苦手で、アクション系を好んでよく見ます。きつと爆発を求めているのでしよう(笑) 映画産業も大変な時期ですが公開延期している、シリーズ25作目の『7』が付く作品や、35年振りとなる航空アクションの『2』作目などの上映を楽しみにし、ささやかな趣味を大切にしたいと思っています。

《取材 菊池 崇史》



青年会御卒業

定時総会に於いて、会則により卒会の年を迎えられました先輩方を御紹介致します。

白山神社 欄宜(元監事・副会長)

大岡 宜徳様

三島神社 権欄宜(元理事)

三瀬 洋平様

石土神社 権欄宜

長 由美恵様

加茂神社 欄宜

池内 隆広様

徳威三嶋宮 欄宜

別府 宏顕様

天満神社 欄宜

宮本 一史様

長年に亘り当会の御活躍に御尽力賜りまして誠に有り難うございました。会員一同感謝申し上げます。

今後尚一層の御指導と御鞭撻を賜ります様お願い申し上げますと共に益々の御活躍を御祈念申し上げます。

新入会員紹介

客王神社

欄宜 高橋 宏典

三島神社

欄宜 武智 大海

客神社

権欄宜 鎌田 正大

山神社

欄宜 巻幡 高宗

以上 新入会員です。

御案内

*神道青年四国地区協議会

第二十七回 定例総会並びに研修会

【日程】令和三年八月三日(火・赤口)

【会場】セリーズ
〒七八一-八二〇一

【主 題】『疫病と神々への祈り』

【第一講】

講師 高知八幡宮 宮司

高知県神社庁 副庁長

別 役 重具 先生

講師 愛宕病院 副院長(外科)

福井 康雄 先生

*令和三年度 神道青年全国協議会

夏期セミナー開催要綱(案)

【主 題】日本祭典

いま青年神職に求められるもの

【期 日】令和三年八月二十七日(金曜・友引)

【会場】ウェブ会議システム「Zoom(ズーム)」を利用した遠隔研修

【内容】講演

【第一講】

講師 塚 智志 先生

(野村證券株式会社 金融公共公益法人部 法人ソリューション課)

【第二講】

講師 安永 雄彦 先生

(浄土真宗本願寺派築地本願寺 代表役員宗務長)

【第三講】

講師 山本 陽平 先生

(オマツリジャパン 共同代表取締役・祭り専門家)

【参加費】無料

※ウェブ研修ですが修了証が授与されます

*神道青年四国地区協議会

第二十二回 神道行法錬成会

開催のご案内

【日時】令和三年九月八日(水曜・先負)

午前十一時三十分受付

【場所】石鎚神社 西条市西田甲七九七

【講師】愛媛県神社庁錬成行事

道彦 後藤 雅彦 先生

助手 佐藤 肇 先生

【参加費】神道行法錬成会二千円

【持参品】白衣・白袴・白足袋・白鉢巻・白

禪・草履・白タオル・「裊並びに

神拝行事の栞」をお持ちの方はご

持参下さい。筆記用具・その他研

修に必要と思われるもの。

「田窪会長期が円滑に進めるようにサポートしていきたいです。」

監事 野口 貴令